

# 原子力災害時における 石巻市広域避難計画(案)

～ 概要版 ～

平成29年3月

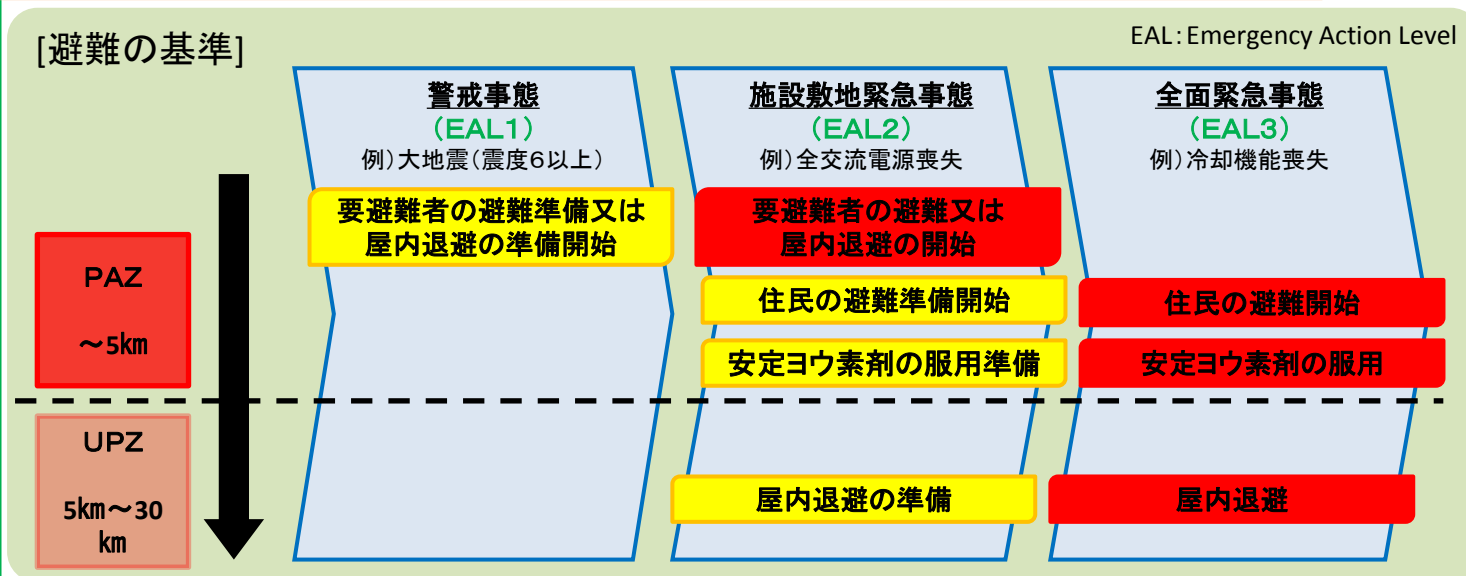
石 巻 市

# I 作成に至る経過

H24.10

## 原子力災害対策指針の制定

- 原子力災害対策を重点的に実施すべき地域 → 概ね30kmに拡大



H24.10

## 国の防災基本計画(原子力災害対策編)の改正

- 地方公共団体に広域避難計画の策定

H25. 2

## 宮城県地域防災計画[原子力災害対策編]の修正

- 概ね30km圏内の3市4町を避難対象に定義

H26.12

## 宮城県避難計画[原子力災害]作成ガイドラインの公表

- 対象市町村が作成する広域避難計画の支援

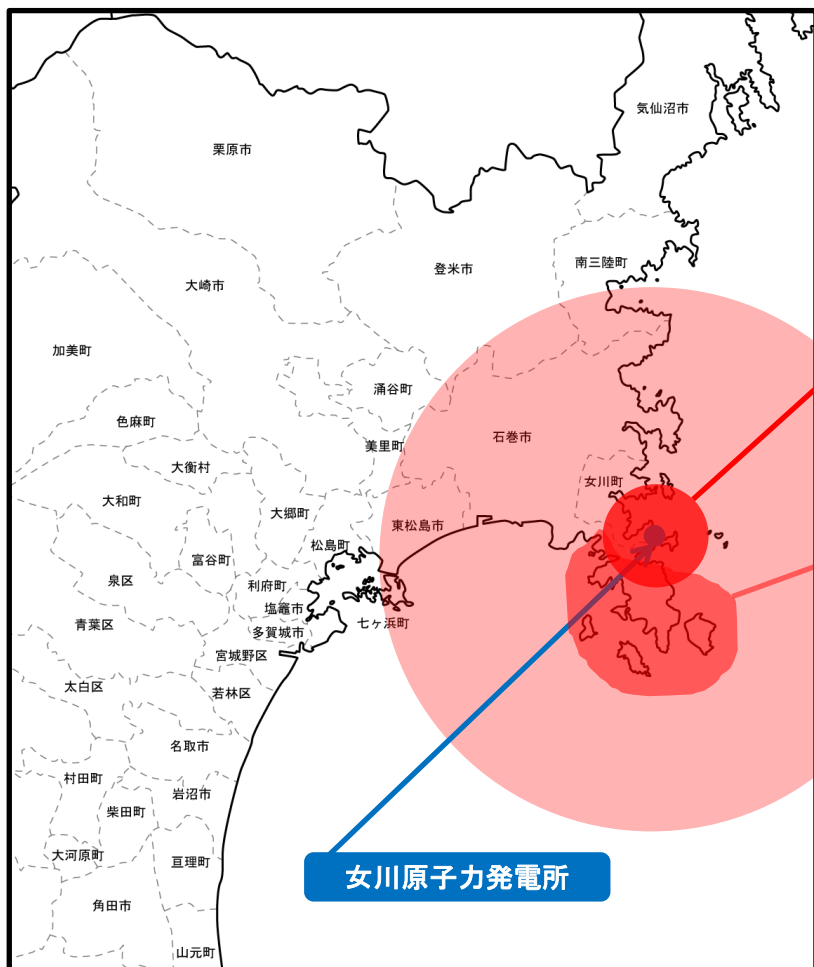
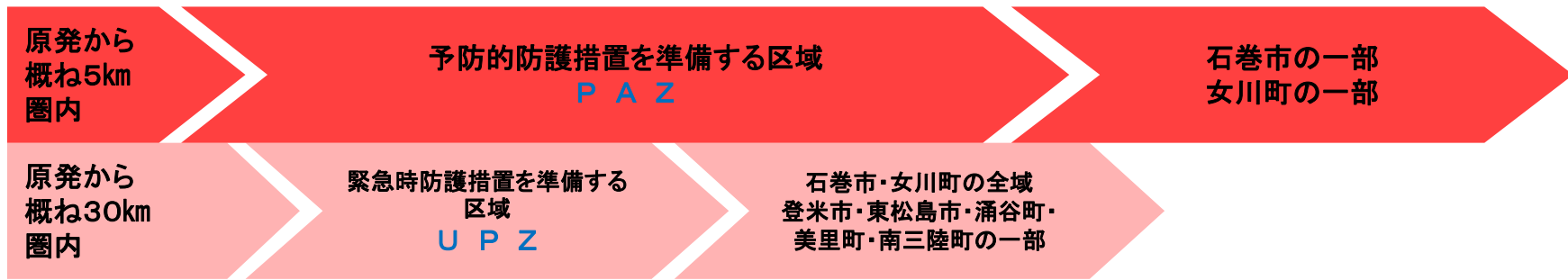
## Ⅱ 避難計画の概要

## ■ 目的

本計画は、東北電力株式会社女川原子力発電所に係る原子力災害に備え、住民等の市域を越える広域的な避難措置、避難先、避難経路、避難手段等について定めることにより、原子力災害発生時に住民の避難等を安全かつ確実に実施するための基本的事項を定めるものです。

## ■ 基本方針

- (1) 住民や防災業務関係者等に対して、避難先及び避難ルートをあらかじめ明示します。
- (2) 避難の実施に通常以上の時間を要する要配慮者等については、避難手段の早期確保や一般住民よりも優先的避難を行うことにより、円滑かつ迅速な避難の確保を図ります。
- (3) 避難先は、地域ごとのコミュニティの維持を目指すため、基本的に同一行政区の住民の避難先は同一市町村に確保します。



石巻市では・・・

**[ P A Z ] 634人**

- 牡鹿地区: 鮫浦、前網、寄磯、大谷川、谷川、泊
- 荻浜地区: 荻浜、小積浜

**[ 準 P A Z ] 2,625人**  
(原発から5km圏内を通過しないと避難できない圏域)

- 牡鹿地区: 鮎川、金華山、新山、長渡、網地、十八成、小淵、給分、大原、小網倉
- 荻浜地区: 牧浜、竹浜、狐崎浜、鹿立浜、福貴浦
- 石巻地区: 田代(仁斗田、大泊)

**[ U P Z ] 144,521人**

- 石巻市内全域(PAZ・準PAZを除く)

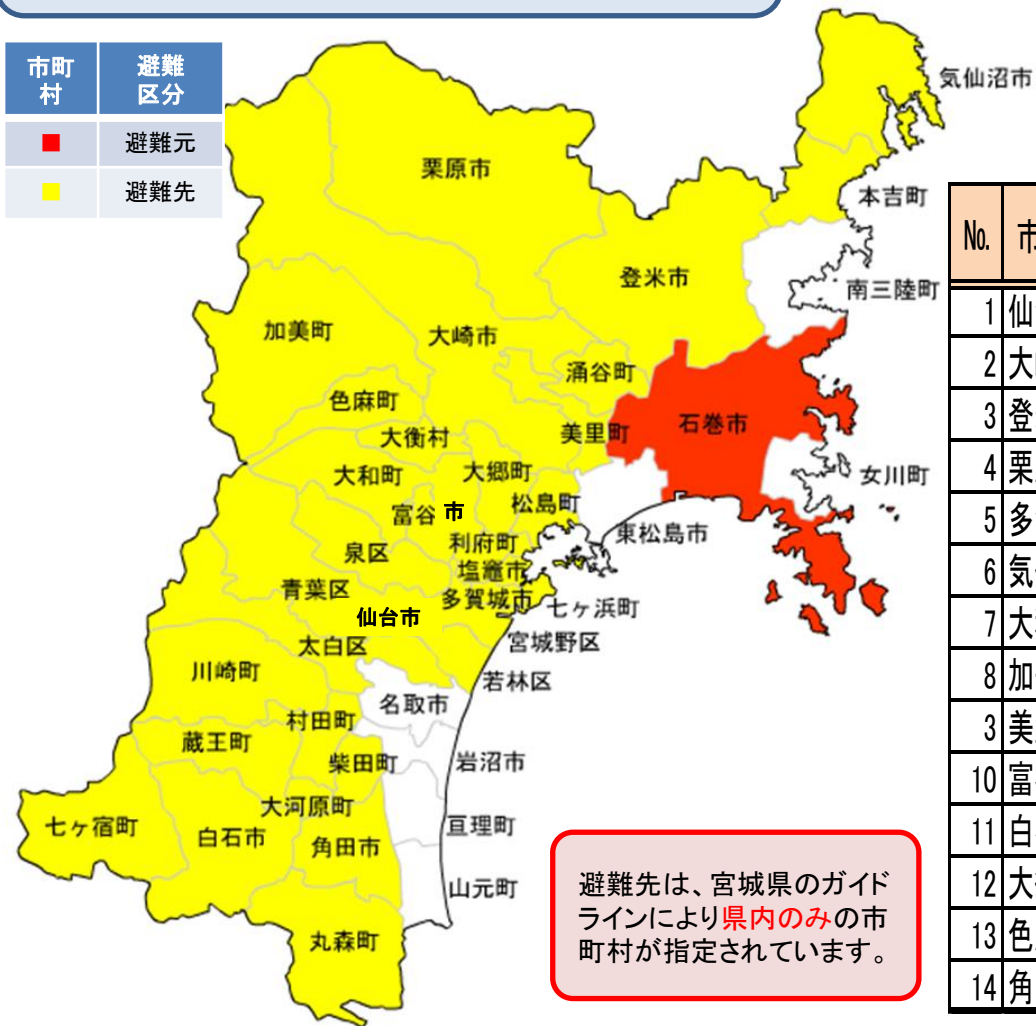
PAZ: Precautionary Action Zone  
UPZ: Urgent Protective Action Planning Zone

# 避難先市町村・受入数

## 石巻市の避難先は県内27市町村

※ 宮城県内の市町村数は35

| 市町村 | 避難区分 |
|-----|------|
| ■   | 避難元  |
| ■   | 避難先  |



避難先は、宮城県のガイドラインにより県内のみの市町村が指定されています。

| 避難元        | 人口             | 避難先          |
|------------|----------------|--------------|
| 女川町        | 6,263          | 1市           |
| 南三陸町       | 12,290         | 1市           |
| 東松島市       | 39,607         | 5市町          |
| <b>石巻市</b> | <b>147,780</b> | <b>27市町村</b> |

## 石巻市避難先市町村一覧

| No. | 市町村名 | 所要時間 | 避難所数 | 避難者受入数 | No. | 市町村名 | 所要時間 | 避難所数 | 避難者受入数  |
|-----|------|------|------|--------|-----|------|------|------|---------|
| 1   | 仙台市  | 60   | 49   | 40,605 | 15  | 柴田町  | 90   | 6    | 1,930   |
| 2   | 大崎市  | 60   | 60   | 39,000 | 16  | 丸森町  | 120  | 8    | 1,800   |
| 3   | 登米市  | 90   | 22   | 11,003 | 17  | 蔵王町  | 90   | 4    | 1,730   |
| 4   | 栗原市  | 90   | 26   | 10,300 | 18  | 利府町  | 45   | 6    | 1,548   |
| 5   | 多賀城市 | 50   | 12   | 6,480  | 19  | 大河原町 | 90   | 5    | 1,300   |
| 6   | 気仙沼市 | 120  | 12   | 4,410  | 20  | 大郷町  | 60   | 3    | 1,200   |
| 7   | 大和町  | 60   | 5    | 4,065  | 21  | 塩竈市  | 45   | 1    | 1,103   |
| 8   | 加美町  | 80   | 18   | 3,980  | 22  | 七ヶ浜町 | 45   | 2    | 911     |
| 3   | 美里町  | 45   | 3    | 3,495  | 23  | 村田町  | 90   | 2    | 850     |
| 10  | 富谷市  | 60   | 10   | 2,620  | 24  | 涌谷町  | 45   | 2    | 800     |
| 11  | 白石市  | 105  | 8    | 2,340  | 25  | 川崎町  | 100  | 3    | 800     |
| 12  | 大衡村  | 60   | 18   | 2,324  | 26  | 七ヶ宿町 | 135  | 5    | 450     |
| 13  | 色麻町  | 60   | 8    | 2,200  | 27  | 松島町  | 45   | 2    | 433     |
| 14  | 角田市  | 105  | 4    | 2,000  | 計   |      |      | 304  | 149,677 |

※ 「受入数」は、人口の増減により変更となる場合があります。

※ 「所要時間」は、石巻市役所本庁舎から各市町村庁舎までの時間です。

## 全体要件

避難先での避難所運営やコミュニティが維持しやすいよう、避難先は小学校区(行政区)単位として27市町村へ割り当てました。

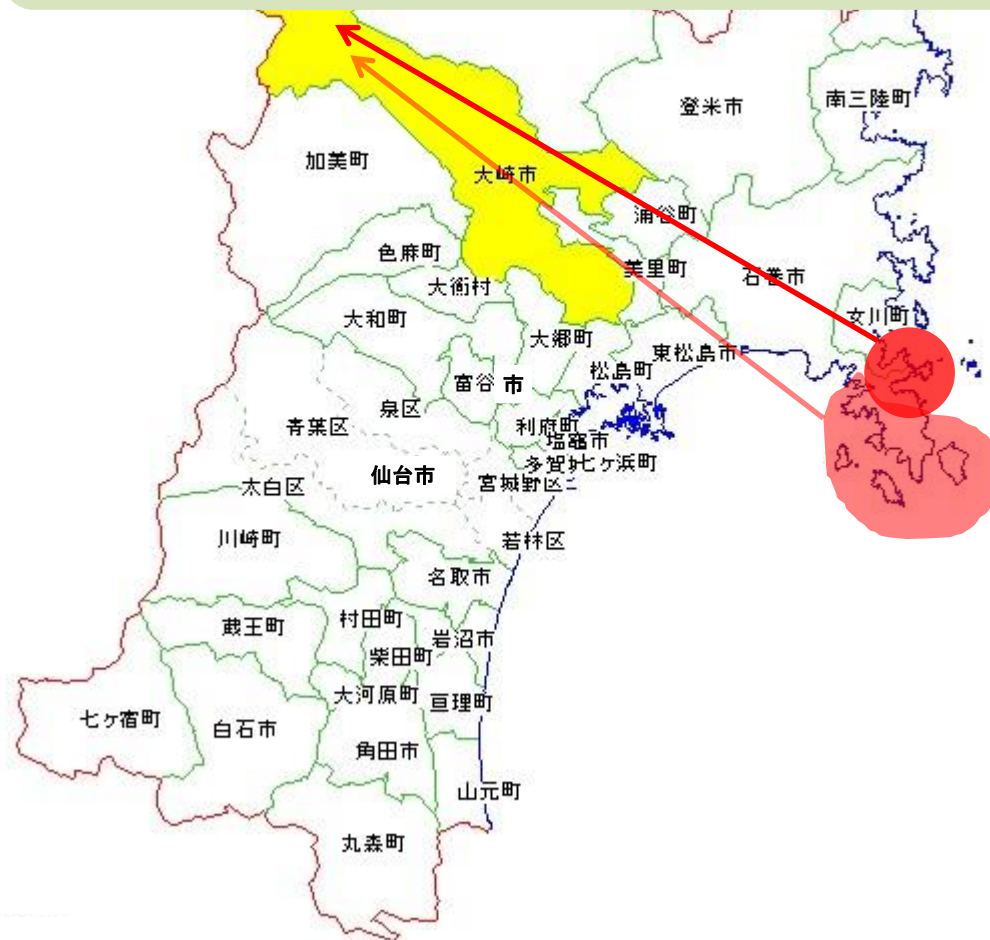


| 例 | 避難先<br>(受入人数)   | 避難所受付<br>ステーション | 小学校区 | 石巻市の行政区                                      |  |   |
|---|-----------------|-----------------|------|--|--|---|
|   |                 |                 |      | 行政区  | 小学校区                                     |   |
| 1 | 仙台市<br>(40,605) | 青葉区<br>青葉体育館    | 大街道小 | 三河町、下釜第2、下釜第3、下釜第4、下釜第5、下大街道第3、下大街道第2西       | 下大街道第4東、下大街道第4西                          |   |
|   |                 |                 |      | 釜小   | 上釜第1、上釜第2、下釜第1東、下釜第1西、上大街道第2、上大街道第3      | 上大街道第1南・東部、上大街道第1南・西部、上大街道第1北・東部、上大街道第1北・西部 |
|   |                 |                 | 石巻小  |  | 中瀬、中央一丁目第1、中央一丁目第2、中央二丁目第1、中央二丁目第2、中央三丁目 | 泉町一丁目第1、泉町一丁目第2、泉町二丁目第1、泉町二丁目第2、泉町三丁目第1     |
|   |                 |                 |      | 泉町三丁目第2、泉町四丁目第1、泉町四丁目第2、立町一丁目、立町二丁目、羽黒町一丁目第1 | 羽黒町一丁目第2、日和が丘一丁目第1、日和が丘一丁目第2、日和が丘二丁目     |   |
|   |                 |                 |      | 日和が丘三丁目第1、日和が丘三丁目第2、日和が丘四丁目、門脇町一丁目、かどのわき東    | かどのわき西、南浜町一丁目、南浜町二丁目第1、南浜町二丁目第2、南浜町三丁目第1 |   |
|   |                 |                 |      | 南浜町三丁目第2、南浜町四丁目第1、南浜町四丁目第2、南光町第1、南光町第2       | 大手町、宜山町                                  |   |
|   |                 |                 |      | 山下小  | 羽黒町二丁目、明神山、穀町第1・第2、双葉町第1、双葉町第2、下大街道第1    | 下大街道第2東、山下一丁目、山下二丁目、錦町第1、錦町第2、末広町           |



## PAZ・準PAZ

PAZ・準PAZ圏域の避難先は、福島第一原発事故の教訓を活かし、避難者の負担を増加させることのないよう**2次避難する確率を低くするため**、女川原子力発電所から比較的遠隔地である大崎市へ割り当てました。



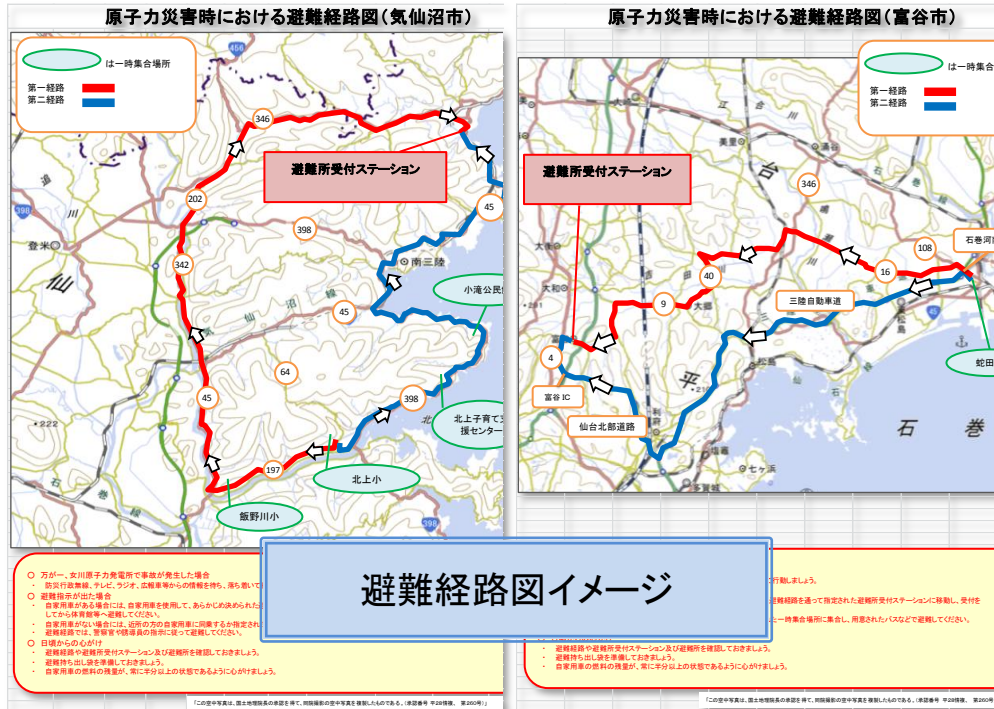
| 区域   | 地区         | 人口    |
|------|------------|-------|
| PAZ  | 牡鹿         | 563   |
|      | 荻浜         | 71    |
|      | 計          | 634   |
| 準PAZ | 牡鹿         | 2,235 |
|      | 荻浜         | 319   |
|      | 石巻<br>(田代) | 71    |
|      | 計          | 2,625 |

## UPZ

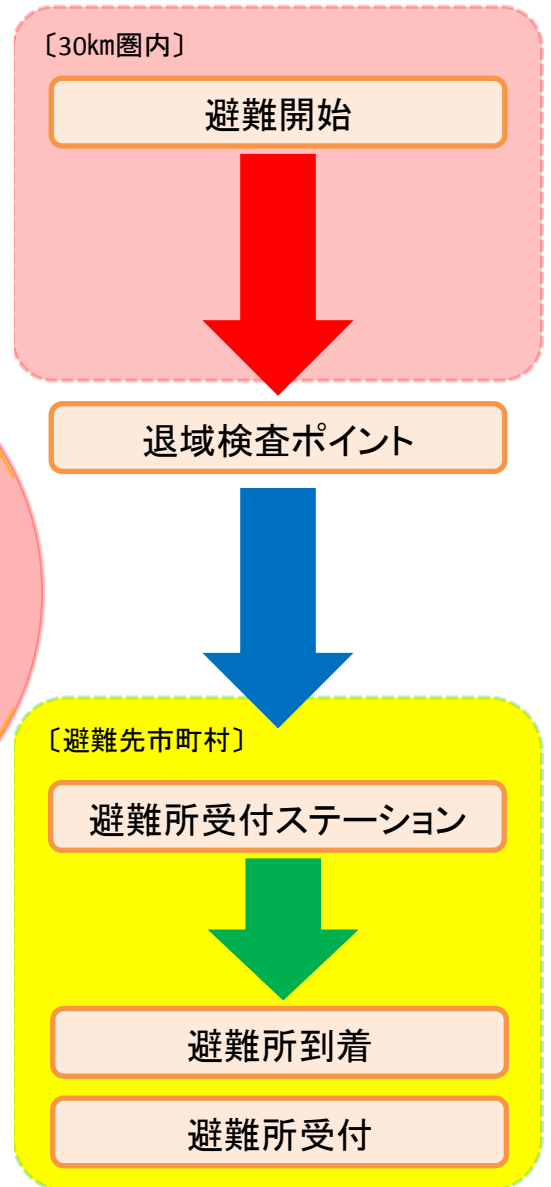
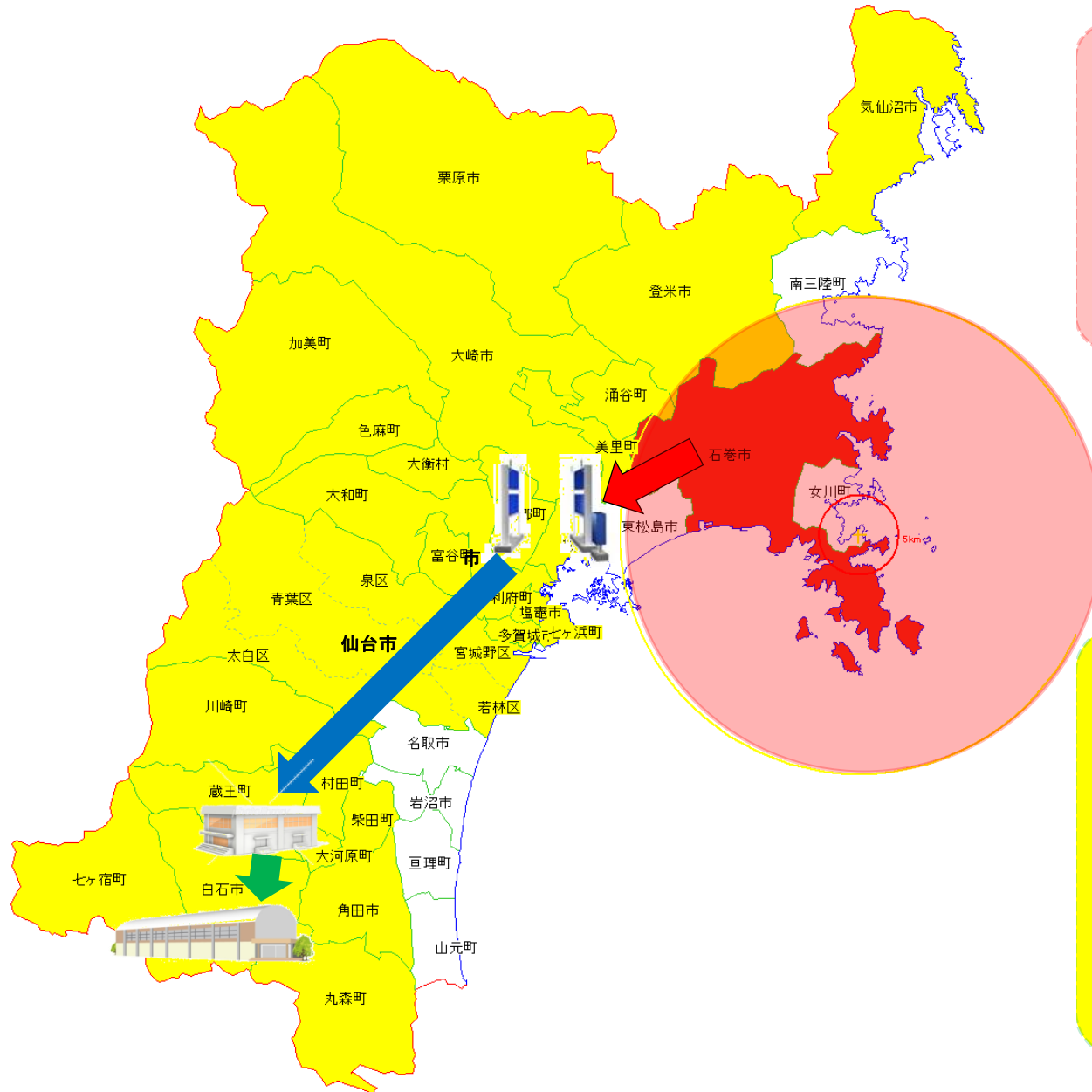
混乱なく円滑に段階的な避難ができるよう、可能な限り**避難経路の動線が交差しない避難路**を選定し、27市町村へ割り当てました。

人口が多い小学校区(行政区)で、避難先市町村単位の受入者数を超える場合は、隣接する市町村へ割り当てました。

段階的避難や避難搬送用バスの効率化を図るため、女川原子力発電所からの距離を考慮して27市町村へ割り当てました。



避難計画では、小学校区単位に避難所受付ステーションまでの避難経路を公表します。



## 退域検査ポイント



「退域検査ポイント」は、放射性物質の付着状況を確認する検査場所です。

UPZの境界周辺の避難経路上に県が設置します。



PAZ及びPAZに準じた区域の住民は、放射性物質が環境中に放出される前に予防的避難を実施するため、退域検査ポイントを通る必要はありません。

## 避難所受付ステーション



避難した住民等に対し、避難所を割り当て、避難所まで誘導・案内する場所です。

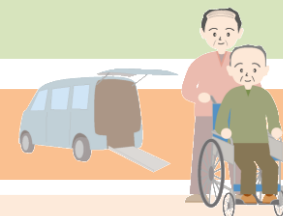
## 避難の基本方針



避難は原則、**自家用車**を利用します。

なお、交通渋滞等を緩和するため、世帯単位や極力地域で乗り合わせて避難することとします。

## 自力避難が困難な人の避難方法



あらかじめ地区ごとに指定した一時集合場所に集まり、国・県・市・関係機関の協力を得て確保した**バス**や**福祉車両**で避難します。



石巻市バス輸送能力(民間)

| バスの種類    | 台数  | 輸送人員  |
|----------|-----|-------|
| 大(45)    | 69  | 3,105 |
| 中(25)    | 61  | 1,525 |
| 小(20)    | 69  | 1,380 |
| リフト付(20) | 8   | 160   |
| 計        | 207 | 6,170 |



## 海路を使った避難



渡船・海上タクシー・プレジャーボート・遊漁船・漁船等の船舶を用い、最寄りの港(石巻港など)まで移動し、その後、国・県・市・関係機関の協力を得て確保したバス等により避難します。

※ 離島観光客(最大) 6,955人 ※ 7月・8月網地島・田代島海水浴客

## 空路を使った避難

陸上及び海上での避難が難しい場合は、最寄りの一時集合場所に集まり、県が自衛隊等に要請し手配したヘリコプター等で避難します。



## 在宅要配慮者の避難

自家用車、避難搬送用バス避難が難しく家族や避難支援者の支援がない要配慮者は、一旦自宅や屋内退避施設で屋内退避を継続しながら救助を待ち、状況に応じて自衛隊等のヘリコプターや車両等を使用して避難所に向かいます。

| 地 区    | 在宅要介護者<br>(H28.6.30現在) | 在宅障がい者    |
|--------|------------------------|-----------|
| 牡鹿地区全域 | 65人                    | 個別支援計画作成中 |
| 石巻地区全域 | 1,356人                 |           |
| 雄勝地区全域 | 46人                    |           |
| 河北地区全域 | 189人                   |           |
| 河南地区全域 | 344人                   |           |
| 桃生地区全域 | 139人                   |           |
| 北上地区全域 | 46人                    |           |
| 合 計    | 2,185人                 |           |



※ 要介護者は、要介護3以上の集計人数

## PAZ・準PAZ圏内の在宅要配慮者への対応

- ▼ 家族、民生委員、消防団等を通じて支援者を確保します。
- ▼ 支援者の同行により避難可能な方は、支援者の車両又はバス等で避難先へ移動します。
- ▼ 避難することで健康へのリスクが高まる方は、支援者の車両等で近傍の屋内退避施設へ移動します。

## 施設・病院・学校等避難計画の作成支援

### 社会福祉施設の入所者



施設で定めた避難計画に従って、法人が所有する車両や自らが確保した避難搬送用バス等により、広域避難先の福祉施設に向かいます。

### 病院等の入院患者



病院で定めた避難計画に従って、医療機関が所有する車両や自らが確保した避難搬送用バス等により、広域避難先の医療機関に向かいます。

### 学校・幼稚園・保育所等の児童生徒園児

保護者に安全に引き渡すことを基本とし、施設毎の防護措置の特徴を勘案した避難計画を作成し、最も安全な方法で避難します。



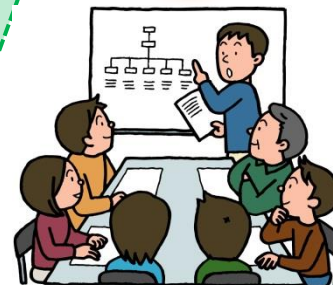
県

作成支援

市

## 避難計画

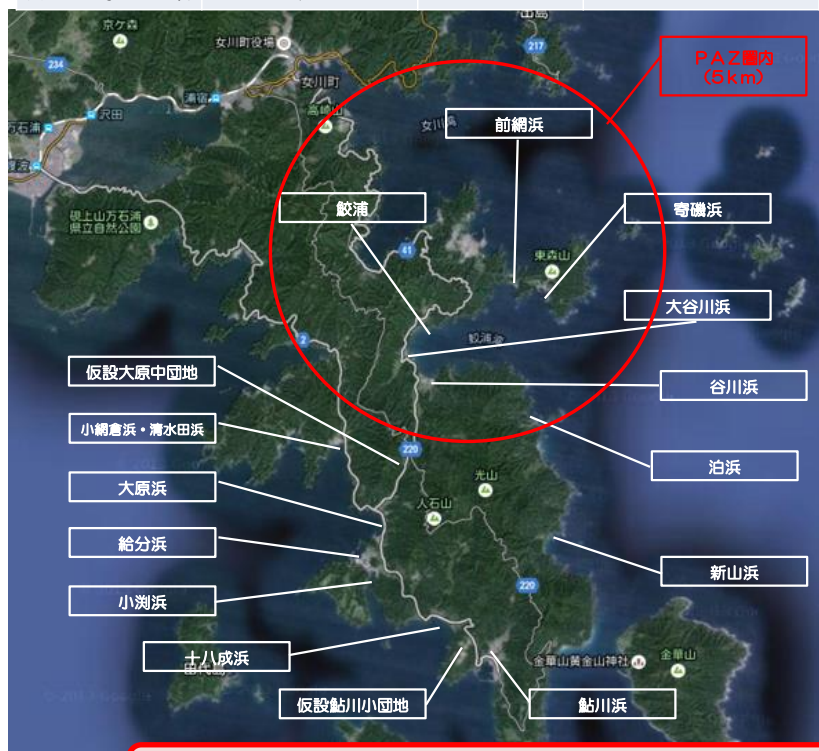
- 〇〇施設
- 〇〇病院
- 〇〇学校





## 各集落詳細図の避難計画への反映

| 牡鹿地区全体    |          |         |           |
|-----------|----------|---------|-----------|
| 区分        | 世帯/人口    | 区分      | 世帯/人口     |
| 前網浜       | 18 / 45  | 新山浜     | 29 / 72   |
| 寄磯浜       | 80 / 198 | 給分浜     | 64 / 159  |
| 鮫浦        |          | 小淵浜     | 126 / 312 |
| 大谷川       |          | 十八成浜    | 73 / 181  |
| 谷川浜       |          | 鮎川      | 384 / 951 |
| 泊浜        | 44 / 90  | 仮設大原中団地 | 45 / 111  |
| 小網倉浜・清水田浜 | 50 / 124 | 仮設鮎川小団地 | 58 / 144  |
| 大原浜       | 50 / 124 |         |           |



### 鮫浦・大谷川・谷川・泊地区

|      |    |   |
|------|----|---|
| 避難手段 | 陸路 | <b>自家用車又は避難用バスによる避難</b><br>≪旧大原中(油取)⇒県道8号線⇒国道398号線⇒牧山トンネル⇒石巻ハイパス⇒国道108号⇒仮設交差点～広城農道⇒国道108号線⇒大崎総合体育館(受付ステーション)≫ |
|      | 水路 | 漁港から海上保安庁等の船舶による避難  |
|      | 空路 | ヘリポートから自衛隊等のヘリによる避難(旧大原中学校)   |

各集落の一時集合場所や港湾の状況及びヘリコプターによる救出地点等を明記します。

## 各種運営マニュアルの作成

本市では、原子力発電所所在市町村の中でも全国最大の避難先市町村を数えることから、石巻市民が何れの市町村に避難しても均一に避難生活を維持できるよう、避難先となる27市町村に対し、本計画のほか各種運営マニュアルを示します。

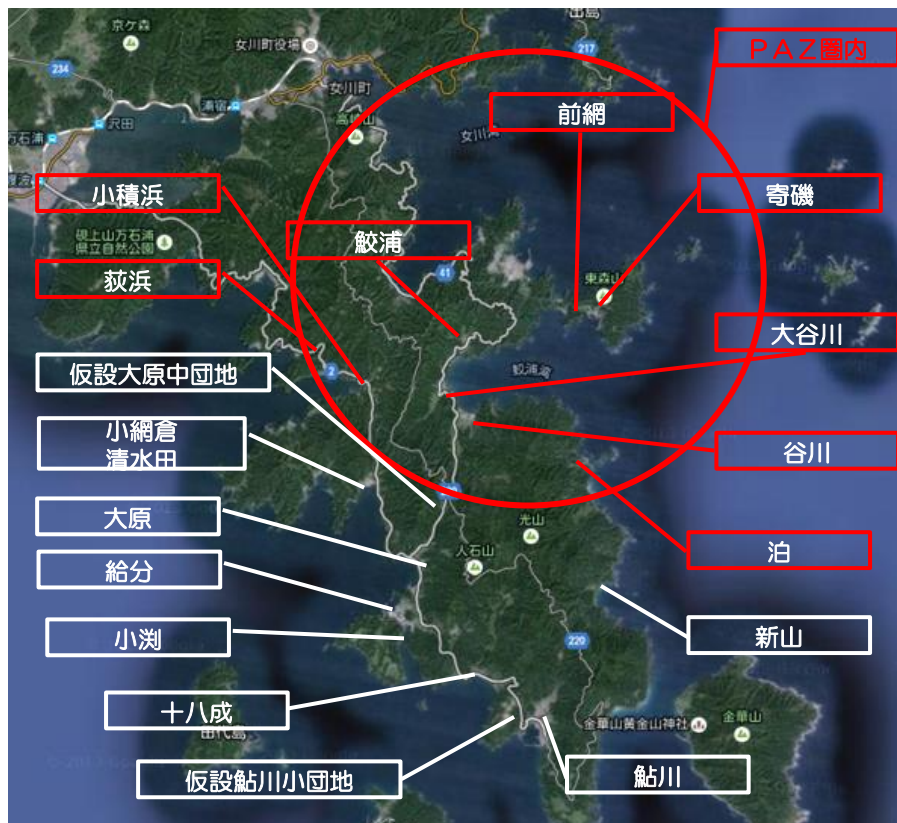


## Ⅲ 今後の対応

## 避難手段の確保

平成27年度にPAZ及び準PAZ全戸にアンケート調査を実施し、バスや福祉車両を希望する人の実態を把握しました。

その結果を踏まえ、必要な車両の確保について、今後、地域原子力防災協議会及び原子力防災会議での検討結果に基づき、宮城県が関係団体等と協議を実施していきます。



| 行政区        | 昼間   |     |      | 夜間   |    |      |
|------------|------|-----|------|------|----|------|
|            | 自家用車 | バス  | 福祉車両 | 自家用車 | バス | 福祉車両 |
| 前網         | 25   | 3   | 12   | 26   | 0  | 10   |
| 寄磯         | 62   | 16  | 10   | 69   | 7  | 9    |
| 鮎川         | 6    | 0   | 0    | 6    | 0  | 0    |
| 大谷川        | 8    | 0   | 0    | 8    | 0  | 0    |
| 谷川         | 4    | 0   | 0    | 4    | 0  | 0    |
| 泊          | 24   | 2   | 11   | 21   | 1  | 8    |
| 萩浜         | 13   | 1   | 0    | 13   | 1  | 0    |
| 小積浜        | 20   | 3   | 0    | 25   | 0  | 0    |
| 小網倉<br>清水田 | 50   | 9   | 0    | 48   | 9  | 0    |
| 大原         | 60   | 4   | 6    | 59   | 3  | 4    |
| 給分         | 116  | 7   | 13   | 131  | 5  | 2    |
| 小淵         | 80   | 10  | 12   | 82   | 5  | 8    |
| 新山         | 27   | 1   | 0    | 27   | 0  | 0    |
| 十八成        | 56   | 10  | 7    | 62   | 5  | 3    |
| 鮎川         | 360  | 58  | 41   | 364  | 60 | 31   |
| 合計         | 911  | 124 | 112  | 945  | 96 | 75   |

UPZ圏域は、今後作成される「個別支援計画」により実態を把握予定です。

## 安定ヨウ素剤の配布



放射性ヨウ素による甲状腺被ばくから防護するため、避難指示等により服用することとなります。昨年からはPAZ住民へ事前配布を始めました。

### 安定ヨウ素剤配布状況

| 行政区 | 配布日      | 対象人数 | 配布済人数 | 未配布人数 | 配布率 |       |
|-----|----------|------|-------|-------|-----|-------|
| 牡鹿  | H28.6.4  | 寄磯   | 263   | 144   | 119 | 54.8% |
|     |          | 前網   | 56    | 33    | 23  | 58.9% |
|     |          | 谷川   | 29    | 3     | 26  | 10.3% |
|     | H28.5.21 | 大谷川  | 31    | 17    | 14  | 54.8% |
|     |          | 鮫浦   | 45    | 3     | 42  | 6.7%  |
|     |          | 泊    | 112   | 50    | 62  | 44.6% |
| 荻浜  | H28.6.18 | 荻浜   | 39    | 14    | 25  | 35.9% |
|     |          | 小積浜  | 21    | 18    | 3   | 85.7% |
|     |          | 計    | 596   | 282   | 314 | 47.3% |



今後は、PAZ住民未配布者への配布会を予定しています。また、準PAZ住民への配布会も検討しています。

## 避難先市町村避難所への食糧・資機材の備蓄

避難先となる宮城県内27市町村の避難所(総数304箇所)は、避難した石巻市民分の備蓄物資がないことから、今後、国県に対し配備を要望して参ります。

## 行政機能の移転

庁舎が避難対象区域に含まれる等、庁舎としての機能維持が困難となった場合でも行政サービスが継続できるよう、30キロメートル圏外に代替施設を確保します。

## 関係機関との支援体制

現在の本市職員だけでは人員不足が見込まれるため、災害時相互応援協定市町村等、広域連携支援によって体制を構築できるよう検討します。

### 避難に必要な職員数

| 業務内容    | 必要人員                   | 業務担当部                                   |
|---------|------------------------|---|
| 避難バス添乗員 | 500台(見込)×1人=           | 500人 復興政策部、復興事業部、財務部、建設部、教育委員会、総合支所     |
| 受付ST要員  | 31箇所×1人/24h×2(交替要員分)=  | 62人 総務部                                 |
| 避難所要員   | 304箇所×2人/24h×3(交替要員分)= | 1,824人 福祉部、生活環境部、産業部 ※当初3日程度は避難先市町村支援も有 |
| 計       |                        | 2,386人                                  |

注:本市2~3号配備職員数は1,118人(保健師を除く)

## 避難計画の実効性向上のために

本計画は、策定以降にあっても継続的に計画の実行性を高めていく必要があります、本市及び関係機関による様々な訓練を実施していくことが重要と捉えております。

また、避難の主役である石巻市民の原子力防災訓練等へ積極的な参加によって、本計画を検証することができ、実効性を向上できるものと考えます。

担当：石巻市総務部危機対策課

〒986-8501 宮城県石巻市穀町14番1号  
tel 0225-95-1111 fax 0225-94-8681